

5. 経営戦略の事後検証他

5. 経営戦略の事後検証他

各年度の給水実績や財政状況の決算値が出れば当初の計画値と比較を行い、差異について分析評価することにより、適切に事業の進捗管理を行う。

また、計画の更新は3～5年を目途として行うが、状況の変化等により事業実施できない計画や新たに実施すべき事業が発生すれば、その計画変更について明らかにするなど、適切に計画の更新を行い、PDCAサイクルを回して取り組みの精度向上を図る。